

議 会 情 報

意見書

2月28日に、議員より意見書案が提出され、原案可決となりました。意見書の内容は以下のとおりです。

請願第1号

川合善明市長及び三上喜久蔵市議に対して市民への説明を求める請願書 —不採択—

提出者 愛媛県松山市恵原町甲763-1
仙波 敏郎

ロシア連邦によるウクライナ侵攻に対する毅然とした態度と、邦人の安全確保を求める意見書

下記の意見書を、衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、外務大臣、経済産業大臣、防衛大臣宛てに送付しました。

現在、ウクライナに対しロシア連邦による大規模な軍事的侵略が行われており、ウクライナ国民をはじめ多くの在外邦人が危険にさらされている。

国連憲章に定められている基本原則である国家の領土の一体性および主権の尊重に対する重大な違反であるとともに、安全保障理事会常任理事国であるロシア連邦にも支持された国連安保理決議第2202号および関係地域のウクライナ政府への支配の復帰を定めたミンスク合意に対して明確な違反である。国際的に決められた国境を、力により一方的に侵略し、国際秩序の崩壊と平和を壊すことは断じて容認できない。

よって、政府においては、ロシア連邦に対し毅然とした態度で非難し、ウクライナ在留邦人の生命と財産を守るとともに日本国憲法の平和理念に基づき、さらなる経済制裁を含めた対応を行うなど、国際社会と結束し平和的解決に向けて全力を尽くすよう強く要請する。

右、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出する。

令和4年2月28日

川 越 市 議 会

ハラスメントの防止および根絶に関する研修会を実施



研修を受講する議員の様子

3月29日、埼玉県社会保険労務士会川越支部の岡島千秋氏を講師にお招きし、ハラスメントの防止および根絶に関する研修会を実施しました。

研修会では、地方議会議員のハラスメントの状況やハラスメントによる弊害、新しいハラスメントの態様、ハラスメントは人権侵害であることなどについてのお話を伺いました。

川越市議会ではハラスメント根絶条例を制定している他、議員倫理条例の策定に向けた取り組みを行っており、同日、同条例に関する説明会が開催されました。

川越市議会100周年記念誌を作成しています

川越市議会100周年記念誌制作委員会では、令和4年末の完成を目指し、作業を進めています。

大正12年の第1期から現在の第25期までの川越市議会の動きを、川越市の出来事と併せて年表で振り返り、当時の様子を分かりやすくお伝えできるよう工夫しています。また、「川越市議会を場所・物から見る」と題して、写真を中心に議会を4つのテーマで掲載するページも検討しています。ビジュアル的に川越市議会を広く紹介できる記念誌になる予定ですので、楽しみにお待ちください。



100周年記念誌制作委員会の様子